

2006年9月30日(土)、世田谷線でダイヤ改正を実施します

土休日の日中時間帯の平均運転間隔を6分から5分に短縮し、輸送力の増強と利便性の向上を図ります

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：越村敏昭）では2006年9月30日(土)、世田谷線のダイヤ改正を実施します。

今回のダイヤ改正では、近年利用者が増加している土休日の日中時間帯（8時台～18時台）に、列車を増発することで、輸送力の増強とお客さまの利便性向上を図ります。これにより、土休日の10～18時の平均運転間隔を、現行の6分から5分に短縮します。

なお東京急行電鉄では、2006年9月25日(月)に、東横線・目黒線・大井町線・池上線・東急多摩川線でもダイヤ改正を実施します。（2006年6月19日付報道発表資料でお知らせ済みです）

世田谷線ダイヤ改正の概要は次のとおりです。

世田谷線ダイヤ改正の概要

実施日 2006年9月30日(土)

実施内容 土休日の日中時間帯（8時台～18時台）に、上下線38本(各19本)の列車を増発することで、平均運転間隔を、以下のとおり短縮します。

土休日の平均運転間隔

	上り（三軒茶屋方面）		下り（下高井戸方面）	
	改正前	改正後	改正前	改正後
9時～10時	6分00秒	約5分30秒	6分00秒	6分00秒
10時～18時	6分00秒	5分00秒	6分00秒	5分00秒
18時～19時	7分30秒	6分00秒	約6分40秒	6分00秒

平日ダイヤについては現行どおりです。

以 上